

暴走機関車 (1985)

RUNAWAY TRAIN

メディア 映画

ジャンル アクション サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 111分

初公開日 1986/06/07

公開情報 松竹富士

【解説】

アラスカのストーンヘヴン刑務所に服役中の男マニー。彼はある日、同じく囚人の若者バックの協力を得て脱獄に成功する。そのままバックも同行し、やがて彼らは発車前の機関車に乗り込んだ。しかし、発車直後、機関士が心臓発作を起こし外へ転落、機関車はそのまま走り続けスピードを上げていく。この事態に乗務員や管制は騒然。そして、この列車が行き止まりへ誘導され強制的に脱線させられることを知ったマニーは、その強行を食い止めるべく進入困難な運転席へ向かう。一方、ヘリコプターで彼らを追跡していた刑務所のランケン所長が、ついに自ら列車に飛び乗ってくるのだが…。

巨匠・黒澤明が書いた脚本をもとに「マリアの恋人」のA・コンチャロフスキーが映像化。雪原の中を暴走する無機質な鉄の塊は、それだけで悪魔の姿を彷彿させ恐怖心を煽り、密閉された空間の中、極限状態に追い込まれた人間たちが繰り広げるドラマは理屈抜きの説得力をもって訴えかけてくる。本作でアカデミー賞にノミネートされたエリック・ロバーツはもとより、各人それぞれに個性的な演技を見せ好演。良質のスリル&サスペンスを仕上げている。

【クレジット】

監督	アンドレイ・コンチャロフスキー	Andrei Konchalovsky
製作	ヨーラン・グローバス メナハム・ゴーラン	Yoram Globus Menahem Golan
製作総指揮	ロバート・A・ゴールドストーン ヘンリー・ウェインスタイン ロバート・ホイットモア	Robert A. Goldston Henry Weinstein Robert Whitmore
原案	黒澤明 菊島隆三 小国英雄	Akira Kurosawa Kikushima Ryuzou Hideo Oguni
脚本	ジョルジュ・ミリチェヴィク ポール・ジンデル エドワード・バンカー	Djordje Milicevic Paul Zindel Edward Bunker
撮影	アラン・ヒューム	Alan Hume
プロダクションデザイン	スティーヴン・マーシュ	
美術	ジョセフ・T・ギャリティ	Joseph T. Garrity
衣装デザイン	キャシー・ドーヴァー	
編集	ヘンリー・リチャードソン	Henry Richardson
音楽	トレヴァー・ジョーンズ	Trevor Jones
出演	ジョン・ヴォイト	Jon Voight マニー

エリック・ロバーツ	Eric Roberts	バック
レベッカ・デモーネイ	Rebecca DeMornay	サラ
カイル・T・ヘフナー	Kyle T. Heffner	フランク・バーストウ
ジョン・P・ライアン	John P. Ryan	ランケン
T・K・カーター	T.K. Carter	デイヴ・プリンス
ケネス・マクミラン	Kenneth McMillan	エディ・マクドナルド
ステイシー・ピックレン	Stacey Pickren	ルビー
ウォルター・ワイアット	Walter Wyatt	コンラン
エドワード・バンカー	Edward Bunker	ジョナ
ダニー・トレホ	Danny Trejo	
ハンク・ウォーデン	Hank Worden	
タイニー・リスター・J r	Tiny Lister Jr.	